



## みんな違ってみんな良い！ 己書で広がる世界

～人生も、マイペースがちょうどいい～

「まさに秋晴れ！」と言いたくなるほど気持ちのいい日。物価高やら鏡餅が高騰するというニュースやら……なんだか気が沈む話題も多いこの頃ですが、今日ばかりはそんなモヤモヤも吹き飛びました。今年も昨年に続き、己書の田中師範にお越しいただき、参加型の己書イベントを開催。あれから一年なんて信じられないくらい、あつという間の再会です。

さっそく筆を持ち、師範のやさしい指導のもと練習スタート。今回は、色紙にお地蔵さんと「ご縁に感謝」の文字、そして来年の年賀状づくりに挑戦しました。「円相という〇の字は、始まりと終わりをあえて少し空けると、そこから幸せが入ってくるんですよ」と師範。なるほど～とみんなで頷きながら、思い思いに筆を走らせました。

田中師範はとにかく褒め上手。どの作品にも「いい！」「かわいいね！」と前向きな言葉がかけられ、参加者の表情がどんどん明るくなっていきます。上手に描くことより、自分らしく描くことが大事。だから失敗なんてないし、遠慮もいらない。気づけば会場には笑顔とおしゃべりがあふれ、筆を動かす手も軽くなっていました。

夢中になって描いていると、時間が飛ぶように過ぎていきます。「時間って人によって感じ方が違うらしいですよ」と誰かが口にした言葉が、今日の雰囲気ぴったりの己書も人生も、“自分の時間”で味わえたらそれでOK。そんな事を自然に感じさせてくれるイベントでした。

作成中には2ショットの写真を撮り合ったり、それぞれの作品をのぞき込みながら大盛り上がり。ひとつとして同じ作品はなく、全部がオリジナルで全部が素敵。

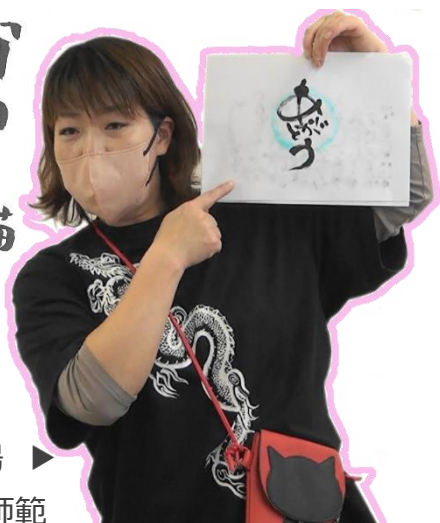
## 〈報告書〉

2025

11 / 27  
(FRI)

円相を描こう  
円相の始まりと終わりは  
少し空けます。そこから幸せが入ると  
されています。

己書 楽笑道場 ▶  
田中 美由紀 師範



手書きの看板で有名な、みたらし団子の「米乃屋さん」も己書で書かれているとのこと、一枚一枚が手書き。同じ看板は2枚とない、すべてオリジナルだそうです。

今年も、心が温くなる最高のひとときでした。参加してくださった皆さん、そして田中師範、本当にありがとうございました。また来年お会いできるのを楽しみにしています。

